

地方から開発調査センターに期待すること

徳島県立農林水産総合技術支援センター
上田幸男



How much ?

1. 沿岸漁業のかかえる大問題

①異常に魚価安

地魚売れ難い＝経済の悪化＋魚離れ＋サーモン競り負け

②燃油・資材の高騰

③資源の減少

安いため多獲→資源の悪化

2. 産地の取り組みと現状

- ①共同出荷(大阪、築地ほか各地ばらまき)
- ②直販(産直市, お魚センター)
- ③東アジア輸出(タチウオ、マナガツオ、シリヤケイカ)

六次産業化、農工商連携、マルチチャンネル化

※ やらないところは職員削減、職員給与削減、後退するのみ

3. 開発調査センターに期待すること

※ 従前の水産研究→「研究栄えて漁業衰退」

①沿岸漁業の即戦力技術の提供。

②経済性や効率を考慮して生産～加工・流通まで使える技術や情報を数多く提供してほしい。

利益↑＝漁獲量↓×単価↑－経費↓

※ 漁師と同じ目線で、私達と一緒に漁業の将来を考えてほしい